

ますだ すまいる 通信



益田市市民活動支援センター

市民活動の様子をお届けします

益田川冬季クリーンナップ活動

～益田川と海をつなぐ自然環境保全活動組織～

11月に行なわれた益田川一斉清掃から2ヶ月、季節風で海から遡上したり投棄されるゴミが増えました。春になり、刈ったヨシが生え始めるまでの間綺麗な景観を保つため、1月29日(日)に益田川(益田川新大橋～月見橋の両岸河原)の清掃活動が行なわれました。当日は、NPO 法人アンダンテ21の会員、ダイワボウレーヨン、益田市地球温暖化対策地域協議会、市民活動支援センターなど約25名の参加がありました。回収量は、可燃物・プラスチック類が170kg、金属類・ガラス・粗大ゴミが40kg、総量210kgのゴミを回収しました。



☆参加者の声☆

・次世代の人に繋げるためにも子ども達の参加が大切だと思います。
・ゴミを拾った後に何本かスイセンの花を見つけ、やった甲斐があったなと思いました。

アンダンテ21 豊田氏から、「みんなゴミを拾う時何か考えている。」という話を聞きました。確かにゴミを拾っている間「なんで川に捨てようと思ったんだろう」「罪悪感はないのか」など普段なら汚れている川を見ても特に思いもしなかった事を考えながら拾っていた事に後から気付きました。自然と意識が変わっていた事に驚きつつ、もっと多くの人に感じてほしいと思いました。【市民活動支援センター 桑原】

みーもスクール

～いわみの森こだま協議会～

平成29年1月12日(木)、真砂小学校にてみーもスクールの出前授業を行いました。今回は、12回あったみーもスクール活動の最終回。真砂小学校全校生徒で木っくんの温度計、木の輪切り・木の実・木片を使った自由工作をしました。とても可愛く、驚くようなアイデアいっぱいの素敵な作品が出来ました♪授業の最後はみんなで作品発表と作る時の感想を言って楽しい授業は終わりました。



1年間活動を支えてくださったみなさま本当にありがとうございました!



<助成金情報>

<p>福祉・医療 第6回杉浦地域医療振興助成 ①活動分野</p> <p>「地域包括ケア」「健康寿命の延伸」を実現しようとする活動を助成する。</p> <p>〔助成金額〕50万円 〔申込締切〕2月28日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p> <p>〔発信元〕(公財)杉浦記念財団 〔URL〕http://sugi-zaidan.jp/</p>	<p>福祉・医療 第6回杉浦地域医療振興助成 ②研究分野</p> <p>「地域包括ケア」「健康寿命の延伸」を実現しようとする研究を助成する。</p> <p>〔助成金額〕300万円 〔申込締切〕2月28日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p> <p>〔発信元〕(公財)杉浦記念財団 〔URL〕http://sugi-zaidan.jp/</p>
<p>福祉・医療 第18回社会貢献基金助成</p> <p>地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業、国際協力など社会貢献活動を行なう各種団体等への助成、並びに社会貢献に資する調査・研究を目的とした事業に対する助成を行う。</p> <p>〔助成金額〕50万円 (研究助成は100万円) 〔申込締切〕2月28日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人</p> <p>〔発信元〕(一社)冠婚葬祭文化振興財団 〔URL〕https://www.zengokyo.or.jp/</p>	<p>福祉・医療 まちづくり CO・OP 共済 地域ささえあい助成</p> <p>①暮らしを守り、暮らしの困りごとの解決に資する ②命を守り、その人らしい生き方ができるようにする ③助成と子供が生き生きする</p> <p>〔助成金額〕100万円 〔申込締切〕3月5日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p> <p>〔発信元〕日本コープ共済生活協同組合連合会 〔URL〕http://jccu.coop/</p>
<p>環境 2016年度後期 アウトドア保護基金プログラム</p> <p>コンサベーション・アライアンス・ジャパンは、自然環境保護の活動にのみ、資金補助を行ないます。</p> <p>〔助成金額〕10～50万円 〔申込締切〕2月15日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p> <p>〔発信元〕コンサベーション・アライアンス・ジャパン 〔URL〕http://ca-j.org/grants.html</p>	<p>まちづくり 地域活動団体への助成「生活学校助成」</p> <p>「生活学校」の趣旨に賛同し、参加を希望する団体の募集を行い、当協会から活動経費の助成を行います。</p> <p>〔助成金額〕6万円 (初年度3万円、2年目3万円) 〔申込締切〕3月5日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p> <p>〔発信元〕(公財)あしたの日本を創る協会 〔URL〕http://www.ashita.or.jp/sg2.htm</p>
<p>子ども 平成28年度 X-ENEOS 児童養護施設・母子生活支援施設・里親家族奨学金助成</p> <p>児童養護施設・母子生活支援施設・里親家庭の児童等が高校卒業後、大学・短期大学・専門学校等に進学する際の支度費等の一部助成をします。</p> <p>〔助成金額〕10万円 〔申込締切〕2月17日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p> <p>〔発信元〕(社福)全国社会福祉協議会 〔URL〕http://www.zenyokyo.gr.jp/</p>	<p>まちづくり 2016年度 暴力団排除事業公募助成</p> <p>我が国の治安にとって大きな問題である暴力団の排除について、より直接的な暴力団排除事業として、地域の住民団体による暴力団事務所への進出阻止・撤去活動に対する助成事業を行なう。</p> <p>〔助成金額〕100万円 〔申込締切〕3月31日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p> <p>〔発信元〕(公財)日工組社会安全研究財団 〔URL〕http://www.syaanken.or.jp/</p>
<p>福祉・医療 まちづくり 子ども 中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」平成29年度(新規)助成応募</p> <p>①支援事業・活動 ②活動の基盤づくり、ネットワークづくり ③調査・研究事業に対して助成を行います。</p> <p>〔助成金額〕1,000万円 〔申込締切〕2月13日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p> <p>〔発信元〕(社福)中央共同募金会 〔URL〕http://www.akahane.or.jp/</p>	<p>まちづくり H29 砂防ボランティア基金</p> <p>安全で健やかな、生き甲斐のある地域社会づくりに寄与する事を目的とする。</p> <p>〔助成金額〕運営審議委員会において決定 〔申込締切〕3月31日</p> <p>【対象団体】 N P O 法人 市民活動団体</p> <p>〔発信元〕(一財)砂防ボランティア整備推進機構 〔URL〕http://www.sff.or.jp/volunteerkikin/summary/</p>

※各種助成金の詳細については、発信元のホームページをご覧ください。



発行元：益田市市民活動支援センター

〒698-8650 益田市常盤町1番1号 益田市役所人口拡大課内
TEL:0856-31-0600 FAX:0856-23-7708
Eメール:npo@city.masuda.lg.jp



市民活動支援センター新規登録団体紹介

団体名 全日本写真連盟島根県本部益田支部

代表 原田 政治 (はらだ まさはる)

所在地 益田市遠田町 3984-18

TEL 080-5755-3377

設立年月日 1970年4月1日

年会費 5,000円

設立目的 写真文化の発展と会員の親睦を図り、
写真を通じて社会に貢献することを目的とする

活動内容 月例会：毎月1回会員の作品を持ち寄って、合評・学習会を開催する。
関西本部委員へ作品を送り審査・指導を受ける。
撮影会：島根県本部出雲地区・石見地区撮影会、益田支部撮影会に
参加し、写真コンテストに応募し、技術の向上を図る。
写真展：年1回開催する益田支部写真展や各種写真展に出品し、
芸術文化の進進に寄与する。

写真が好きな人達の集まりです！

作品の特徴も千差万別でネーチャー写真が得意だったり、祭りやスナップや動・植物の写真が得意だったり、初心者からベテランまで和気あいあいと写真活動を楽しんでいます。

益田市の取組みを紹介します！

～MRTについて②～

前月号に引き続き、第1回 まちづくりラウンドテーブル (以下、MRT という。) について紹介します。今月号は、現在の益田市について話し合った結果を紹介します！



Q.現在の益田の好きだったところはどこですか？

第1位 自然・環境

- ・今も変わらない自然
- ・地震など災害が少ない
- ・治安が良い etc..

第2位 人とのかかわり

- ・地域のつながりが強い
- ・挨拶できる環境
- ・子育て環境 etc..

第3位 建物

- ・石見空港
- ・グラントワ
- ・コンビニが増えた etc..

[その他] 道路が良くなった、適度な田舎、近くに温泉がある、情報が早い etc..

Q.現在の益田の不便なところはどこですか？

第1位 交通

- ・車社会
- ・高速道路がない
- ・公共交通の便が少ない etc..

第2位 人とのかかわり

- ・隣近所との付き合い
- ・人手不足
- ・地域交流がない etc..

第3位 買い物

- ・店が高津にばかり
- ・駅周辺の買い物が不便
- ・近くに店がない etc..

[その他] 映画館がない、まだ松江が遠い、山がせまってくる、戸締りをする事 etc..

次号、未来の益田への思いを紹介します。

NPO ヒント

～「平成26年度版 NPO 虎の巻」より抜粋～

寄付金はどのように集めていますか？

寄付集めの前の準備(マナー)として、まず「何をするために寄付が必要なのか」を相手にきちんと示す必要があります。インターネットで寄付を呼びかけるのであれば、インターネット上での情報発信が必須ですし、対面で寄付をお願いするのであれば、読み手の負担にならないよう工夫した資料を用意する必要があります。島根県ではFAAVO 島根や、しまね社会貢献基金といった寄付の受け皿としての基盤準備を行なっています。

寄付は「共感」そして「納得」へ 認定 NPO 法人自然再生センターの場合

H26年度定住財団主催のNPO マネジメントセミナー講師のNPO マネジメントラボ代表 山元圭太さんは、セミナーの中で、寄付集めを考えると「どうやって集めるか」という「手法」から考える団体がとても多く、そのことが自分たちの事業を混乱させているとおっしゃっていました。寄付を集める前にすべきことは、「Why」＝「何のために」を明確にすることです。自分たちはどんな課題を解決しようと思っていますか？その解決のシナリオは明確になっていますか？寄付や資金を集める前に、下記の順番にそって、具体的に団体内で話し合しましょう。

ファンドレイジングの「5W1H」プランニング

1. Why

(何のために)

- ・「ミッションは」何？
- ・問題解決のシナリオは明確？
- ・成果を追及する覚悟はある？

2. What

(何を集める)

- ・ミッション達成に向けて必要な「経営資源」は何？
- ・「ヒト」は？「モノ」は？

3. When

(いつ集めるの?)

- ・ミッション達成に向けた「中長期計画」は明確？
- ・必要な「支出」は？
- ・必要な「収入」は？

4. Who

(誰から集める?)

- ・各財源別の「ターゲット」は明確か？

5. Where

(どこから集める?)

- ・ターゲットにアプローチできる「マーケット」はどこか？

6. How

(どうやって集める?)

- ・具体的な調達施策は何か？

市民活動支援センター登録団体、NPO法人の活動の様子等を紹介しています！

活動に関するあんなことやこんなこと、伝えたいことはありませんか？情報誌や Facebook で紹介していきたいと思っておりますので、ぜひお寄せ下さい！活動写真等情報をお待ちしております。また、みなさまの活動にどんどん参加し取材を行なっていきたいと思っておりますので、イベント情報等お待ちしております。

詳しくは、益田市市民活動支援センター(桑原)まで。
TEL: 0856-31-0600 Eメール: npo@city.masuda.lg.jp

